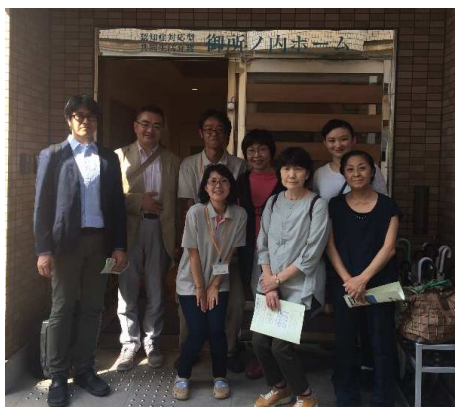


まこと通信

まこと通信は、「まこと」とご利用者様・ご家族様の情報共有のひとつとして発行しております。まことの提供サービスを紹介し、実施している内容に対して少しでもご理解とご協力をいただき、よりよい介護サービスの提供に努めて参ります。発行は毎月10日を予定しています。

おもてなしの心はどうやって身につける

まこと5年勤続職員研修旅行が行われました。今年は京都に行ってきました。参加した職員は私を含めて6名です。京都の御所ノ内ホーム様で小規模多機能型居宅介護と認知症対応型共同生活介護2ユニットの3階建て鉄筋コンクリート造りの事業所を見学しました。ご対応いただきました、ケアマネの可児香織様や介護リーダーの寺川茂宏様には親切丁寧なご説明をいただき大変よくいただきました。他の事業所を見学することは、日々の自分達の介護の在り方の見直しにつながるよい機会となり、非常に有益なものだと思います。見学させていただいた職員は何かしら学び、日々の介護に生かしていただけるものと期待します。この紙面をお借りして、御所ノ内ホームの職員の皆様及びご利用者様にお礼申し上げます。



さて、京都は日本でも有数の観光地です。紅葉前のこの時期でも外国人をはじめ大勢の観光客で賑わっていました。市内バスは非常に便利ですが、バス停は人であふれていました。タクシーに乗っても清水寺の近くからは渋滞で全く進みません。それでも京都の観光は見る人の心を惹きつけます。私が特に感動するのは、飲食店をはじめとする接客の姿勢です。必見すべきはその「おもてなし」の対応です。

東京オリンピック誘致をきっかけに、日本の「おもてなし」は諸外国までに伝わる言葉となりました。私の関心ごとは、おもてなしは心なのか作法なのか、マニュアル教育なのかです。今年は職員教育に力を入れていることは先に触れている通りです。新入職員研修・中堅職員研修・リーダー研修・管理者研修。毎週金曜日の19時からの一時間取り組んでいます。そもそも自らが学ぼうと思っていないと研修の意味はないと思っています。個々人の学習スキルが大きくその後の学びに影響します。持ち合わせている素養も大きいと感じています。例えば、「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶はなぜするのかを理解している人。理解しているけど言わない人。わからないから言わない人。今日の気分で言わない人。食事の場面では言葉以外に、箸の持ち方がおかしい人。肘をついて食べる人。足を組んで食べる人など、親や周りの大人から注意されているようなことをしている人がいる。二十歳を過ぎて今まで周りの人から指摘されても修正しない人。しようもしない人。食べれているからいいと思っている人。いろいろな考え方がありますが、「おもてなしの心」を持つためには、謙虚に今の自分の姿を見つめなおさなくてはなりません。その上でよい行い、良いサービス提供ができるものと考えます。

日本は今、バブル期並みの求人倍率に迫ってきています。地方都市は人口減に加えて、若者の人口流出であらゆる産業で働く人がいません。職場教育を通して、価値観を共有し「おもてなしの心」をもって介護に臨むには、本当に厳しい環境であると思います。ちょっと指摘すると「私やめます」と簡単に仕事を辞めていきます。介護の賃金の引き上げは国によって報酬が決まっている以上限界があります。どの事業所でも見せ方が違うだけで大差ありません。加えて介護に求められるスキルは、非常に高い。紙面の都合、詳細は省略しますが、外国人介護特定技能実習制度がそれを表しています。どの産業よりも受け入れ条件を厳しくすることはそれだけ介護の専門性が高いということを意味しているものだと思います。さらに、地域包括ケアシステム導入による介護事業所に求められる仕事の内容は、多岐にわたり、職員にかかる負担は大きくなっています。

良い介護の提供には「おもてなし」はとても大切であると思いつつも、現状の職員満足度を高めながら教育していくことに限界を感じています。「褒められて嫌な人」はいません。「必要とされて嫌な人」もいません。その喜びをもっと実感できる介護サービス提供に努めていきたいと思っておりますので、ご利用者様・ご家族様からチョットしたことのお褒めの言葉をかけていただければ幸いですようにご協力をお願いいたします。

小規模まこと ほのぼの日記

「一日、一笑」を目標にまことに来ると毎日がレクリエーション活動のように楽しんでいただけるよう試行錯誤で頑張っています。



焼き芋レク



この日はまことの駐車場で焼き芋レクを行いました。芋の他に、とうもろこしも一緒に焼きました。お二方は火起こしから火の番までお手伝いしてくださいました。

外出レク ①



今月の外出レクは、マリトポスの施設見学に行ってきました。映像での解説や実際に昔の漁で使用していた道具に触らせていただくことが出来ました。

職場体験



今回は、武修館高校から2名の生徒さんが職業体験に来てくれました。ご利用者様との会話も弾み百人一首やカラオケレク、外出レクにも同行して頂きました。

外出レク ②



今日は皆さんとマリトポスに行ってきました。色々なお魚を見て「綺麗だね〜」「美味しそうだな〜」と色々な声がありました。また皆さんで行きましょうね。

敬老の日



今日は敬老の日でお饅頭を頂きました。今年は喜寿、米寿の方がいらっしやりました。お祝いの言葉に「ありがとう」と笑顔がみられました。皆様敬老の日おめでとうございます。これからも元気にお過ごし下さい。

まこと保育園



今日はまこと保育園より園児の皆さんが遊びに来てくれました。可愛い笑顔と元気な姿にご利用者様、職員一同癒されました。またいつでも遊びに来て下さいね。

西崎の奮闘記

秋風が涼しい季節となっております。まこと畑も9月でほぼ終了となっております。先月の通信でご紹介して頂いたように、ご利用者様と職員とで収穫して美味しく召し上がられております。また来年も、まこと畑を行う予定です。

9月29日に避難訓練を行い、訓練後は職員とご利用者様の数名で消火訓練を行っております。避難訓練では、日勤帯での居室からの出火を想定して、玄関先や避難口まで職員4名がご利用者22名(住宅型有料の入居者様も含む)を避難誘導することとし、警報が鳴り初期消火が失敗してからの避難まで、約7分の時間が掛かりました。目標タイムが約5分と想定しているため、2分オーバーという結果になり、その後の反省点では、「警報の音(普段の訓練ではすぐに止めておりましたが、この日は避難するまで鳴りっぱなしにしておりました)で口頭での指示がわからない。フローチャート通りに動いたが、職員間での連携が取りにくかった」との意見が聞かれ、今後の本番(勿論、無いのにこしたことはありませんが)を想定して、ジェスチャーやサインなどを交えた職員間での意思疎通法が必要ではないか等の意見があり、課題として捉えております。また、訓練時には、ご利用者様も協力的で、警報にも驚かずに冷静に避難されている光景がとても印象的でした。

小規模やよい ほのぼの日記

喜びや楽しみはもちろん悲しみも共有しながら、それぞれの個性を大切に生活を送っていただけるように、安心・安全をモットーにサービスの提供に努めます。



頭の体操中



普段テレビをみて過ごされているご利用者様ですが、この日は頭の体操をして頂きました。文字や計算は少し苦手な様子だったので決められた数字を塗り何の絵か答える問題をしました。色塗りも上手で答えもばっちりでした。

美文字の練習中



「最近、字を書かなくなってしまった」と話されたご利用者様。美文字練習帳があったので早速練習していただきました。最初は字のバランスが上手く取れなかったのですが、練習するうちに美文字となりました。すばらしい。

草むしり



天気良かったので敷地の草むしりをさせていただきました。「やっぱり、外は気持ちがいいわね」と生き生きとした表情でした。

まこと保育園



28日まこと保育園の園児たちが来てくれました。みんな「かわいいねえ〜」と笑顔に♪園児達の可愛らしいお遊戯を鑑賞し元気なパワーをもらったようです。最後は園児から足型で作った絵を頂き、こちらからは手作りの誕かけをプレゼントしました。

オセロで頭脳勝負！！



今日はオセロで勝負！普段はとてもやさしいご利用者様ですが、この時は勝負師の顔に。まだまだ若いもんには負けなせ！といった感じで職員を負かしていました。

ハッピーバースデー



8月にお誕生日を迎えられたご利用者様です。9月になってしまいましたがお誕生会で外出しました！ご本人様より「天ぶらが食べたい」と希望されたので、きつ川へ。とっても美味しいと喜んでいただきました。

グループホームまこと ほのぼの日記

☆天気の良い日は外に出掛けよう！家の中でも、何か楽しい事はないかな？事前に計画した行事は少ないのですが、思い立ったが吉日！何でもやっちゃおう！の精神で毎日楽しんでます。



敬老のお祝い昼食



15日、敬老のお祝いで昼食はちょっと豪華にお寿司の出前をとりました。久しぶり？のお寿司をとっても美味しく食べていました。写真に写る表情も満足気ですね！

あやとり



この日はボランティアさんが来てくれてあやとりをしました。1・2階の新しいご利用者の方もあやとりから会話が弾み、あやとりそっちのけで話に花が咲いていました。

ご近所さん



ある日、ご利用者様の家の近所の方が数名来られました。ご本人もしっかりと顔を覚えていて、嬉しそうに会話をされていました。最後は一緒に写真をパチリ。また、きてくださいね

研修生



学生が研修に来ました。まだ、高校生で少し緊張していました。2日間の研修で一緒に食事をしたりゲームをしたり。ご利用者の皆さんは、孫のような学生に笑顔で話しかけてくれました。

昼食作りレク



昼食のサンドウィッチを皆で作りました。ロールパンや食パンに卵やハム、野菜の中から何を挟もうかなと真剣な様子です。自分で作ったサンドウィッチはしっかりと平らげられました。

紅白まんじゅう



まことでは毎年、敬老の日のお祝いに紅白のお饅頭を差し上げます。とても大きなお饅頭が二個。甘いのは苦手なんだというご利用者様もお饅頭は大好き。野球のボールほどのお饅頭を1回で食べきれました。

勝水の奮闘記

暑さ寒さも彼岸までといいますが、本当に寒くなり、旭岳だけではなく近所の木々も紅葉して来ましたね。インフルエンザ予防接種の申し込み案内も掲示され、手洗い、うがい、保湿、加湿、換気の必要性をひしひしと感じる季節です。小規模やよいでは、昨年がご利用者様、職員とも誰一人とインフルエンザには罹らずに過ごすことができましたので、今年も、ノーインフルエンザで乗り切りたいものです。ご家族の皆様も、来所の節は、手洗い、うがいの励行をお願いいたします。また、小規模やよいに、新しい運動機器が5点ほど入りました。これから益々寒くなり、外出の回数も減りがちになり、運動不足になるのではないかと思います。面会時などに利用されてみてはいかがでしょうか。

先日、「まこと保育園」の園児たちが、敬老の日のお祝いと言うことで、小規模やよいに来てくれました。以前より、「保育園の子達に使ってもらえたらいいね」と話しながら、スタイ(今はよだれかけをスタイというそうです)やかぼちゃパンツを作っていました。遊びに来てくれたお礼にプレゼントしようと言うことになり、スタイ作りにも、ただ「使ってもらえたら」から「お礼としてプレゼントする」という目標が出来て、尚一層力を入れ作られていました。誰かの為に何かをする、役に立つ喜びを感じられているようでした。ミンで縫われたわけではなく、首周りが小さいから、大きくないと苦しいね。かぼちゃパンツは「こんなのに、お尻が入るんだね」と園児たちを思い浮かべながら、一針一針手縫いで縫い上げられていました。園児たちからは、足型で作った「いも虫」型の絵を頂き「かわいいね」「こんな(ちっちゃい)足なんだね」と目を細められご覧になられていました。是非、また来ていただきたいです。

柴田の奮闘記

朝晩の冷え込みも強くなり、そろそろ暖房機器の出番が来る時期になりました。ホームのご利用者様のタンスの中も少しずつ衣替えが始まり、窓からの風景も枯れ草色に変わっていく様子が見られ始めています。

さて、グループホームまことでのレクリエーションや屋外での活動も雪が降る前までとなります。今月は、紅葉を見に1階2階と分かれて各階共に2〜3回に分けて外出します。その帰りには、外食をしってくるグループやテイクアウトで自分たちの好きな食事を買ってくるグループ。直接パン屋さんに行って好きなパンを買って食べるグループなど様々です。その他にも、焼き芋会を予定しており、女性のご利用者様は大いに楽しみにしている様子です。昨年も好評でおかわり続出。おかげでその日の夕食は残す人が多かったことを記憶しています。その他にも、年末のまこと大忘年会に向けての練習も始まっています。そして来月は1〜2階対抗の運動会やまこと保育園の園児が遊びに来てくれる予定になっています。

今年も残り3ヶ月。色々行事を考え取り組んでいきたいです。

グループホームやよい ほのぼの日記

馴染みの物に囲まれた、くつろぎのある暮らしの中で、その人らしい生活をして頂きたいと願っております。「共に考え、共に学び、共に生きる。」を目標に職員一人一人が笑顔があふれた暮らしの提供を心がけたいと思います。



夏の終わり



寒くなってくる前にということで、夏最後のドライブに千代ノ浦海岸に行きました。「寒いね」「もう夏終わりだね」と話されていました。

日本舞踊①



9月17日は日本舞踊の方々に来てもらい踊りを披露して頂きました。皆様拍手をされながら鑑賞されていました。

動物園レク①



9月9日は1Fのご利用者様と動物園に行きました。ご家族様も来られ「久しぶりだね」と話されたり「かわいいね」と動物を見ながら話されていました。

秋の味覚



この日は皆様でトウモロコシを食べました。皆様美味しく召し上がり「秋だねー」と楽しまれていました。

日本舞踊②



最後はありがとうございましたの感謝を込めてプレゼントを渡しました。「ありがとう楽しかったよ」と言われながら手渡されていました。

動物園レク②



9月24日は2Fのご利用者様と動物園に行きました。今年はサルの餌やりも行い「かわいいね」と身を乗り出し餌を投げていました。ご家族の皆様ご協力ありがとうございました。

石黒の奮闘記

今年もご家族様のご協力もあり、2回に分けた動物園見学が終了しました。24日当日は雨が降っておりましたが、ご入居者様の想いが届いたので。現地に着くと曇り空になっていました。皆様、目を丸くし楽しそうに動物を見ていました。以前は現地で昼食を食べながらの見学でしたが、ご入居者様の介護度の低下や、身体機能の衰えが顕著なため、ご入居者様の体調を考えながらですが、外出レクは続けて行きたいと思っています。この後、紅葉見学も行う予定になっていますので体調管理には十分気を配って行きたいものです。

話は変わりますが、いよいよまこと大忘年会に向けてご入居者様の余興練習を今月から行っております。中には、ニコニコしながら行っている方もいれば、下を向いている方もいて色々です。大切なのは、どうすれば楽しんで参加出来るかです。一人一人のご入居者様の特徴を掴んで、出来る、出来ないを判断し「こうしたらうまくいく、こうした方がいいんじゃないか」と職員みんなで考え、意見を出し合い実行する事です。みんなで考え出来た物は経験に繋がっていきます。その経験が自信につながり、新たなことに挑戦が出来るようになります。その挑戦を繰り返すことでご入居者様の潜在能力を引き出すことが可能になります。何事も前向きに捉え頑張ってください。

小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム ほのぼの日記

「我が家スタイル」の緑ヶ岡ホームの日常です。今月も笑顔の絶えない利用者様との触れ合いを綴って参ります。いつまでも「本物のお客様第一主義」を念頭に、職員一人ひとりが心配りをママに行い、心から愛情をもって利用者様に接して参ります。



お買い物ツアー



待ちに待った、お買い物。今回は100円均一に行ってきました。店舗が広くて欲しいものが沢山あって目移りしちゃいましたね。皆さんは何を買ったのでしょうか。

園児による遊戯



まこと園児の可愛い姿に、ご利用者様は目を潤ませてお遊戯を観賞。交流会では、沢山の笑顔ももらいました。お礼に一人一人にお菓子のプレゼント。また、来て下さいね。

民謡&舞踊



民謡の先生が来て下さり、ご利用者様も参加。飛び入り参加続出！大歓迎で歌ったり、踊ったり拍手喝采でした。最後は、職員ものせられて、盆踊りで一汗流し楽しい時間でした。

秋の収穫祭



まこと保育園の園児の皆さんが、緑ヶ岡デイ初めの秋の収穫祭に来て思う存分、ジャガイモ掘りをしてくださいました。大きいジャガイモに園児もびっくり！あちらこちらから、歓声が上がっていました。

じゃが芋といえぱ



収穫したばかりのジャガイモを慣れず手付きで皮むきをしています。今日の昼食の一品に。ホクホクでほっぺが落ちそうなくらい美味しかったですね。

ビンゴゲーム



久々にビンゴゲームで盛り上がりました。景品は身近な必需品です。ご利用者様全員に当たる様に、参加賞も用意しました。「なかなか当たらない」と言った声飛び交いました。当たると嬉しいですね。

川村の奮闘記

北海道旭川では、初雪の便りが聞かれる季節となりました。足早に秋が通り過ぎて行き、釧路も青々と茂った木々は紅葉が進み、木々の変化や朝夕の風のひんやり感に秋の終わりを感じています。朝夕の気温の変動で、体調を崩さないよう来所するご利用者様にはホーム内を暖め、温かい飲み物を提供し体調管理を心掛けています。緑ヶ岡ホームの中庭は、全ての収穫が終わり、来年に備え休息に入りました。

先月のホーム内はボランティアさんのご協力の下、たくさんのアクティビティを楽しむ事が出来、皆さんの笑顔が見られました。今月も、町内会さんのご協力を得て会館をお借りして、緑ヶ岡ホームの歌姫たちが「カラオケ」を楽しみました。「何十年も唄っていないわ。」と言いつつもマイクを持ち歌う姿はとて若々しく、その歌声は館内に響きわたりました。町内会の方との交流を図る貴重な時間となった事がとても嬉しく思います。終了後、参加された皆さんの表情は明るく、車中でも鼻歌が聞こえ楽しまれた様子が伺えました。

ホーム内では、ハロウィンに間に合うよう共同作業で「南瓜の張りぼて」工作を作業工程を分配し全員で取り組んでいます。出来上がった南瓜の中には、お菓子や肩たたき券、おやつ決定券、などなど・・・ゲーム終了後は、茶話会を予定しています。

お陰様で、緑ヶ岡ホームは、全曜日が定員となりました。これもひとえに、緑ヶ岡ホームに繋いで下さった居宅のケアマネージャー様をはじめ、ご家族様のご協力が有った事と、心より感謝申し上げます。ご利用者様第一を考え、おひとりおひとりに寄り添い、明るい笑顔の耐えない「緑ヶ岡デイサービス」を念頭におき心掛けて参りたいと思います。

小さなデイサービス大町 ほのぼの日記

『利用者様と心をかよわせ、共に生活を支えあう』を、モットーにスタッフ一同、日々頑張っております。



つまみ細工



ブローチやチャームにできるつまみ細工は、江戸時代から伝わる伝統手工芸。布を小さな正方形に切って、折りたんでつまんで組み合わせて完成です。素敵に出来ましたね。

お勉強タイム



屋食を食べ、午後からは眠くなる時間ですが、その眠たさにならず、毎回ぬり絵やクロスワードパズル、漢字の練習などを真剣に、一生懸命取り組んでいる様子を1枚パシャリ。真剣に取り組んでいるその眼差しは本当に素敵。

いつも一緒



毎週火曜日だけに顔を合わせる2人の利用者様。いつも席は隣同士で、会うと直ぐに、「おはようさん」「今日もどうぞよろしくね」等と笑顔で挨拶をされ、とても仲良し。これからも仲良しな2人でいてください。

もみじの壁飾り



ひし形に折った折り紙を放射状に並べて貼り、秋のイメージである紅葉を表現してみました。たくさん色を組み合わせて、1つ1つ可愛らしく、綺麗に仕上がりました。

アコーディオンの音色



月に1度、アコーディオンの先生が来てくださり、アコーディオンの音色に合わせて利用者様に歌って頂きます。アコーディオンの音色と利用者様の歌声が大町デイの中に響き、とても心温まる時間でした。

まこと大忘年会に向けて



12月に開催するまこと大忘年会に向けて、利用者様の余興で使う小道具を作っている様子です。これから、少しずつ制作していき、完成させていきたいと思っております。完成品が楽しみです。

堤の奮闘記

秋のお彼岸も過ぎ、寒さもより一層身に染みる今日この頃。一段と秋らしい気候となっております。毎朝、出勤時にはストーブを点け事業所内を暖めなければならないほどです。皆様も寒さで体調を崩さぬよう、うがい・手洗いをしてお気をつけて下さいね。

そして、早いもので気づけば10月。10月といえば「読書の秋！」いえいえ私は「食欲の秋！」ということで、またまたおやつレクをしようということで10/9～10/13で行いたいと思っております。さて、何をしようか、何が食べたいか皆様に聞かなければなりませんね。今からおやつが楽しみです。そして、開設5年目にして初めての試みとして、大町デイサービス秋の大運動会を開催したいと考えております。まだ日にちは決まてはいないのですが…。私としては、もちろんパン食い競争は外せない種目の1つなのですが、初めての試みということもあり、職員と色々案を出しあい楽しい運動会にしたいと思っております。

そして、少し早いお知らせではありますが、12月12日14時より運営推進会議を開催いたします。ご利用者様の様子などご家族様とお話をさせていただく機会と思っておりますので、ぜひご都合をつけていただきご参加いただけます様よろしくお願い申し上げます。

また、12月17日11時より、まこと大忘年会がございます。忘年会に向けご利用者様の余興で使用する小道具の制作が始まりました。それに加え事業所に飾る壁画や、手工芸も同時に行っております。以前にもお話をさせていただいたかと思いますが、事業所には工場長と言われるご利用者様がいらっしゃる作業が早いのです。色々行うことが多く忙しい月となっておりますが、工場長の元、職員も一緒に頑張って小道具作りに励みたいと思っております。また、小道具や歌については当日までのお楽しみとしてお待ちいただけたらと思っております。そしてまた、皆様と楽しく食事を取りながら楽しいひと時を過ごせたらと思っておりますので、ご利用者様、ご家族様ぜひご参加いただけます様よろしくお願い申し上げます。

まこと保育園 ほのぼの日記

安心安全な保育を提供し、保護者とともに歩みます。家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの個性を大切に育てていきます。子どもの笑顔・保護者の笑顔・保育士の笑顔を目指します。



くもの巣につかまったよ～



デイ訪問の帰りに大きな公園を発見。対象者は3才から12才と書いてあり、結構難しい遊具がいっぱいありました。ギリギリセーフのお兄さんたちは楽しんでましたよ。

先輩とニューフェイス



8月生まれの0才児さんと新しいお友達(10月生)も、アンパンマンの玩具には興味津々です。奥から6月生まれの0才児さんが先輩風を吹かせながら「このボールをいれるんだ！」と教えているようです。

緑ヶ岡ディ訪問



緑ヶ岡デイの畑には大きなお芋がたくさんありました！おじいちゃんたちと一緒に大収穫です。掘らせてもらっただけでなく、こんなにたくさんいただきました。の給食に使わせていただきます。

小規模まこと訪問



園長の車と、大きいお友達は途中で歩き、8名の子どもたちで訪問しました。みんなの足型で作った、「はらぺこあおむし」をプレゼントしました。

松浦公園で



公園の周りに地域の方々が植えたグズベリーの木がたくさんあり、赤くなった実は食べられることを教えると、どけも気にせずどけの子もムシャムシャ。やめられない止まらない状態になってしまいました。

おそろい！！



9月28日に小規模やよいを訪問して子どもたちの歌や踊りを披露しました。やよいのご利用者さん手づくりのよだれかけをプレゼントしていただきました。おそろいのユニホームみたいでしょ。

種市の奮闘記

2月初めから週1回のペースで集まり、打ち合わせなどの準備を始めて9か月、保育園がスタートして半年が過ぎました。20代から60代まで様々な世代、またそれぞれ色々な職場を経験してきた者の集まりですから、意見の食い違いや、考え方の違いは多々あります。新しい職場を作っていくことは意見を出し合い、お互いの思いや考え方を理解し同じ方向へ歩みを進めていくことだと思います。しんどいけれど、楽しみややりがいがたくさんあります。年を取ると自分の経験に頼りがちで、若い先生方の考え方や物の見方に改めて気づかされるのがたくさんあります。私は、25年ほど児童館で小学生以上の子どもたちを相手にしてきたので、この半年は職場の皆に教えられることが多くありました。その中で学んだこともありますし、やっぱり譲れないなと言う思いもあります。365日長時間開園の為、皆で話し合いを持てる時間は限られてしまっていますが、一つひとつ積み上げていきたいと考えています。9月11日に新しい保育士が入社いたしました。若いけれど、子どもたちに優しい目を向けてくれる先生で、少人数で家庭的な保育と一緒に目指していただけることを期待しています。調理員さんもなかなか固定せず、まだまだ園内は落ち着いたと言えないところもありますが、先日新しく入った調理員さんが給食のあまりご飯でゴマ塩結びを作ってくれ、子どもが帰った後事務作業をしながらかぶりつくと、ふんわり優しいおにぎりでした。こんなおにぎりの様な保育園にしたいなと思いました！

先月から、子どもたちとデイサービスの訪問をしています。まことだけでなく、他の連携企業さんにも訪問を考えています。来ていただくのも大歓迎です。よろしくおねがいいたします！

キャリアアップ支援研修

『信頼関係をつくるコミュニケーションスキルを身につけよ』

9月16日(土)、貝塚会館で、株式会社リハビリサポートまこと 小規模多機能型居宅介護まこと 管理者西崎政幸とグループホームやよい 介護リーダー 菅原一人を講師として講習会を行いました。

初めに、西崎管理者からコミュニケーションの基礎知識について説明がなされました。そして、「アサーション(コミュニケーションの3つのタイプ)」について説明し、介護職員にとって3つのタイプのうち、「自己表現型アサーション」が最も重要だという話がありました。

次に、菅原介護リーダーからは、介護の場面におけるコミュニケーションのあり方について、「相手を思いやり、優しく接する」ことが最も大切だと話されました。そのためには、介護側にも心の「ゆとり」が必要だという説明がありました。介護される側を不穏にさせない・怒らせない・安心させるという信頼を獲得したときに、介護する側の「ゆとり」へと繋がっていくのだという話がありました。

講習会終了後、参加者からは、「理想を語る方が多い中、今回は介護現場の目線で話して頂き、とても共感できました」という声を聞くことができました。



キャリアアップ支援研修に参加して

小さなデイサービス大町 佐藤

この研修に参加して、コミュニケーションの大切さや難しさを改めて感じました。介護には、たくさんの答えがあり、色々なコミュニケーションの回り方があって、介護の世界はとても深いなと思いました。

そして、介護職員にとって、ご利用者様の元気な姿、笑顔を見られるということは、とても幸せな瞬間です。私自身、元気で笑顔を忘れずに、ご利用者様と一緒に過ごせる日々を大切にしていきたいと思いました。

まことクイズ



～今月の問題～

この写真の建物の名前は何でしょうか？

1. 釧路市子ども遊学館
2. 釧路市立博物館
3. 釧路市交流プラザさいわい



～先月の問題～

この写真の場所の名前は何でしょうか？

1. 音別町スケートリンク
2. 白糠町スケートリンク
3. 柳町スピードスケート場

答えは3番の柳町スピードスケート場でした。

職員紹介



戸田
(ケアプランセンターまこと 介護支援専門員)

4月18日入社

ご利用者様自らの選択による、その方に一番合った生活が行えるよう、支援させていただきます。よろしくお願いいたします。



豊川
(小規模多機能型居宅介護やよい 介護職員)

5月1日入社

良い人ばかりで楽しい職場です。ご利用者様と、仲良く、楽しく、いつもにこやかに暮らせるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



石崎
(グループホームやよい、小さなデイサービス大町看護師・機能訓練指導員)

5月1日入社

ご利用者様や職員の皆さんの優しさに癒され、毎日楽しく働いています。ご利用者様のお力に少しでもなれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



氏家
(小さなデイサービス緑ヶ岡 看護師・機能訓練指導員)

5月2日入社

健康で、体力と理解力が続く限り、誰かの、何かのお役に立ちたいと思い、精一杯頑張っています。よろしくお願いいたします。

ケアプランセンターまことからのお知らせ



10月に入り、木々も色づいて秋も深くなってまいりました。ニュースでは初霜や初雪の便りが聞かれるようになり、体調を崩しやすい時期となっております。体調管理に十分気を付けていただければと思います。

10月20日よりケアプランセンターまことが移転をします。同じ大町の中、小さなデイサービス大町から徒歩3分のところに新事務所を構えさせていただきます。

地域の皆様が気軽に立ち寄れるよう相談所を目指し、職員一同頑張っておりますので、ま

ずはお気軽にお立ち寄りください。
ケアプランセンターまこと 管理者 高橋
TEL 0154-68-5531 FAX 0154-68-5399

現在の空き状況

10月8日現在

施設名	空き人数	備考	お問い合わせ先 電	担当者
小規模多機能型居宅介護まこと	3名		0154-41-3633	西崎
アシストリビングホームまこと	0名		0154-41-3633	西崎
グループホームまこと	0名		0154-41-8355	柴田
グループホームやよい	0名		0154-42-2078	石黒
小規模多機能型居宅介護やよい	空き有り		0154-64-5210	勝水
アシストリビングホームやよい	0名		0154-64-5210	勝水
小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム	空き有り		0154-46-4890	川村
小さなデイサービス大町	空き有り		0154-42-8377	堤

随時ご相談に応じておりますので、
どんな事でもお気軽にご連絡ください。



ま

ころこめて

こ

の住み慣れた場所で

と

もに築きます

発行:株式会社リハビリサポートまこと
住所:釧路市大町5丁目2番21号

電話:0154-44-7733 発行責任者:代表 山田 勝雄